

平成 30 年度 帯広百年記念館運営審議会会議録（抄）

開催日時：平成 30 年 7 月 4 日（水） 13 時 30 分～14 時 30 分

会議次第

1 開会

2 生涯学習部長挨拶

3 報告事項

(1)平成 29 年度帯広百年記念館運営審議会開催状況

4 議事

(1)平成 29 年度主要事業実施状況等について

(2)平成 30 年度主要事業計画について

(3)その他

5 その他

6 閉会

報告 平成 29 年度帯広百年記念館運営審議会開催状況

議事(1)平成 29 年度主要事業実施状況等について

事務局 【説明の要旨】

①利用状況等について

②博物館資料収集実績について

③主要事業予算決算について

④事業活動内容について

委員 ロビー展はどのような内容か。

事務局 ロビーにおける作品や写真などの展示のこと。平成 29 年度は、ほぼ最大の利用がされたと考える。

委員 美術品の保管について市の考えを問う。旧六中における美術品収蔵について断られた経緯あり。

事務局 旧六中に関しては、利用目的に係る制約等もあったと聞いている。市としては、当館も含め、市所有の全施設の状況を踏まえたうえで検討している。

委員 空教室はどうだろう。

事務局 空教室の利用は学校サイドでは、現在、施設の長寿命化や適性規模の確保などの検討もされており、この場で即答はできない。

委員 市としての美術品の受け入れが進んでいないため、作者の遺族が劣悪な条件下で保管しているケースを知っている。ある遺族はスチール物置に作品を保管している。厳寒の時期から酷暑の時期まで外気温の影響を大きく受ければ、収縮膨張を繰り返し作品が劣化する。百年記念館であれば温度・湿度を調整しているであろうから、大きな差がある。十分な設備があると

ころではなくてもいいから保管場所の確保を望む。記念館は収蔵スペースが少ないが、どのようにするつもりか。

事務局 市民団体からも同様のお話をうかがっており、地域課題として認識している。限られたスペースしかないので、空間を効率的に使うなどして対応していきたい。

委員 帯広十勝の文化遺産を保存するのは行政の役目。しっかりと職務を果たして欲しい。

委員 雨漏りの状況はどうか。

事務局 現在もしばしば雨漏りしているが、昨年度に旧レストランのトップライトに係る対策修繕を行ったことから、大幅に改善している。

委員 ロビーの展示ケースは使用していないようだが。

事務局 展示する作品に影響が及ばないか、もうしばらく様子を見たい。

議事(2) 平成 30 年度主要事業計画について

【説明の要旨】

①運営方針・目標

②主要事業予算

③主要事業予定

委員 出土品が重要文化財となる八千代A遺跡の説明を。

事務局 (八千代A遺跡の説明)

委員 八千代A遺跡は地元の高校生がみつけ、その高校生が帯広市の学芸員となって発掘に至ったもの。特別企画展については、そのような経緯も紹介し、子供にとって夢のあるイベントとして欲しい。

議事(3)その他

委員 課題に人員スタッフの充実があげられているが、人員体制についてはどうか。

事務局 簡単には増やせないなので、現体制で工夫しながらやっていきたい。

委員 昨年度の審議会で発言した4号室の壁の修繕はどうなったか。4号室は貸部屋である。傷んだ状態のままなのは、いかがなものか。どのような対応が取られたのか。

事務局 他に優先しなければならない修繕があり、平成 29 年度に着手することはできなかった。

委員 前年の審議会の議事録を翌年度の審議会にあわせて委員に配付いただきたい。

事務局 承知した。

委員長 (議長) ほかに質問・意見が無いようなので、本日の会議は終了とします。